

令和3年10月21日

関係機関の長 殿

東北大学高度教養教育・学生支援機構長
滝澤 博胤

教員の公募について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本機構では、高等教育開発部門キャリア開発室（キャリア支援センター）所属の教員を下記により公募いたします。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、貴機関関係者へのご周知方よろしくお取り計らいくださるようお願い申し上げます。なお、東北大学は男女共同参画の促進に積極的に取り組んでおります。

敬具

記

1. 所属：高度教養教育・学生支援機構 高等教育開発部門キャリア開発室
あわせて、キャリア支援センターに配属される
※勤務先：宮城県仙台市青葉区川内 41
2. 職種：講師1名
3. 専門分野：キャリア教育（関連する教育学，社会学，経営学など）
4. 職務内容：大学生のキャリア支援に関するプログラムやインターンシップ等の調査研究，
企画・開発，実施（相談業務含む）及び講義など機構及びキャリア支援センターの業務
ないし管理運営に従事する。
5. 応募資格：
 - 1) 博士の学位，もしくはそれと同等の能力を有すること。
 - 2) 関係機関・組織等と連携し，機構及びキャリア支援センターの業務ないし管理運営に積極的に
取り組む意欲を有すること。またこれに関連する実績を有することが望ましい。
 - 3) 大学等高等教育機関とくに総合研究大学におけるキャリア支援の業務経験を有することが望ましい。
6. 任期：無し。
7. 採用予定年月日：令和4年4月1日以降の可能な限り早い時期
8. 待遇：本学職員就業規則に基づく
9. 提出書類
 - 1) 履歴書（学歴，職歴，写真添付）
 - 2) 教育・研究業績リスト（研究業績については著書，論文，学会発表，その他に分け，査読の有無を
明記すること）
 - 3) 主要論文の別刷り（コピー可）3編程度と当該主要論文の概要（論文毎に300字程度）
 - 4) これまでの教育・研究業績についての概要（2000字程度）
 - 5) キャリア支援業務に関する実績（2000字程度）

6) 本学におけるキャリア支援に関する抱負 (2000 字程度)

7) 推薦状 1 通

8) 7)の推薦者以外で、応募者について所見を伺える方 1 名の氏名、所属、連絡先

10. 応募締切：令和 3 年 1 1 月 3 0 日 (火) 17:00 必着

11. 選考方法：原則として書類審査の上、面接を行う (対面またはオンライン)

12. 問合せ先：

1) 公募内容等について

東北大学高度教養教育・学生支援機構

キャリア支援センター長 秋田 次郎

E-mail: jiro.akita.b3@tohoku.ac.jp

2) 書類提出方法等について

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 41

東北大学教育・学生支援部キャリア支援事務室就職係

電話：022-795-7770 E-mail: ccs-kobo*grp.tohoku.ac.jp

(メールアドレスは、送信時に*を@に置き換える)

12. 応募方法：電子メールにて受け付ける

- ・必要書類のファイルを上記のアドレス (ccs-kobo*grp.tohoku.ac.jp) に送付のこと。
- ・ファイルはパスワードをかけた pdf 形式とし、パスワードは別途電子メールで知らせること。
- ・受理通知を必ず確認のこと。明示的な御指定が無い限り、受理通知を含め本学からの連絡はすべて、必要書類が送られてきた送信アドレスにメールで送られるので、必ずそのアドレスのメールをチェックし、また受理通知に書かれている説明に注意すること。なお、受信直後にシステムが自動的に返信する自動送信メールとは別に、送信日から 2 日後 (土日祝日、その他休業日を除く) までに受理通知が届かない場合には必ず電話で問い合わせをして、応募書類の着信の有無を確認すること。(自動送信メールの本文には「このメールはシステムから自動送信しております」との記載があるので、受理通知と混同しないように注意すること。) このような問い合わせが無かった場合、通信事故の類によって書類が大学に届かなかったとしても東北大学は一切責任を負えないので注意すること。
- ・推薦書について：推薦書は、応募書類とは別に電子メールで推薦者から直接送付のこと。

13. その他

- ・東北大学は共同参画を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎しています。
- ・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措署として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
- ・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園 (定員 30 名)、青葉山みどり保育園 (定員 116 名) および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園 (定員 120 名) があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- ・その他、本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

男女共同参画推進センターWEB ページ <http://www.tumug.tohoku.ac.jp/>